

日鶏協速報

高病原性鳥インフルエンザ関連 No. 25

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について

2022年12月30日（金）以降に確認された高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜（国内50～54例目）についてお知らせします。

会員各位におかれましては、改めて野生動物の侵入防止及び畜舎に出入りする際の手指及び靴の消毒、衣類の交換、農場に出入りする車両の消毒等、飼養衛生管理基準の順守、飼養家さんの異状の早期発見・通報等について、強化・徹底していただくよう、お願いいたします。

■令和4年度 鳥インフルエンザに関する情報について

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/220929.html>

| 農場の概要

- 50例目：埼玉県狭山市、約13万羽（採卵鶏）
- 51例目：広島県世羅町、約29万羽（採卵鶏）
- 52例目：群馬県前橋市、約1.5万羽（採卵鶏）
- 53例目：千葉県旭市、約1万羽（採卵鶏）
- 54例目：福岡県古賀市、約400羽（だちょう（エミュー））

| 会員専用電話

当協会では高病原性鳥インフルエンザ対策本部の設置とともに、鳥インフルエンザに関する会員専用電話を設置し、休業日においても会員の皆様からのご相談を受け付けておりますのでご活用ください。

【会員専用電話】 TEL：070-4564-1896、受付時間：休業日 10：00～17：00

【高病原性鳥インフルエンザ対策本部 事務局】

[一般社団法人 日本養鶏協会](#)

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内（5階）

TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 E-mail：info@jpa.or.jp

担当：浅木、阪本、野澤